



～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 伊豆の国地区をつなぐ地区版広報誌～

ふじ伊豆

伊豆の国
地区版広報誌

Fuji Izu **plus**

2025

6

vol.19

2025年6月1日発行

伊豆のワサビを世界にPR!



各国のシェフがワサビ田を視察



4.6 FROM ITALY

レストラン「アルマーニレストランテ」のエグゼクティブシェフら4人がイタリアのミラノなどから伊豆市筏場のワサビ田を訪問。伊豆の国わさび委員会の塩谷美博さんやJAの営農アドバイザーらが伊豆のワサビの歴史や特長を解説しました。

塩谷さんは「世界中でワサビが注目される中、海外のシェフに生産現場で直接伊豆のワサビの魅力を知ってもらうことができた」と笑顔を見せていました。



4.11 FROM USA

アメリカの日本料理レストラン「TOSHOKAN」のオーナーシェフ・セーン・ウォンさんが伊豆市吉奈のワサビ田を視察。生産者の浅田利哉さんと西川敦人さんがワサビに合う食材やおいしい擦り方、栽培の流れなどシェフからの質問に答えながら、伊豆のワサビの品質の良さやおいしさをPRしました。セーンさんは「伊豆のワサビは素晴らしかった。アメリカに戻ったら料理に取り入れていきたい」と話していました。

関連情報

+α

畑ワサビの生産振興への取り組み

JAでは水ワサビの他に、畑ワサビの生産振興にも取り組んでいます。畑ワサビは沢ではなく畑で栽培するワサビで、茎や葉を加工品の原料として出荷します。現在、栽培体系の確立・特産化を目指し、収穫重量確保および生産負担軽減に向けた栽培方法の検討などを進めています。



ワサビ漬けなどの原料として活用される畑ワサビ

伊豆の国地区 Information

無料

年金相談会スケジュール



日時	場所	電話番号
6月11日(水) 13:00～19:00	狩野支店	0558-87-0400
7月12日(土) 9:00～15:00	土肥支店	0558-98-1038
8月13日(水) 13:00～19:00	長岡支店	055-948-1335

- お一人様60分を目安とし、ご予約の方を優先します
- お申し込みは最寄りの支店(伊豆の国地区)にご連絡ください

不要農薬回収のお知らせ



不要になった農薬を回収いたします。ご希望の方は、申込書を最寄りの営農経済センターにご提出ください。

申込期日	7月4日(金)	回収場所	各営農経済センター
回収時期	8月中旬		

- 回収料金や、回収日は最寄りの営農経済センターにお問い合わせください。

生活習慣病(成人病)検診のご案内



日程	7月28日(月)・29日(火)
時間	8:30～10:30
会場	中伊豆温泉病院
対象	JA組合員(正組合員・准組合員)とそのご家族、青壮年部員、女性部員
申込	最寄りの支店窓口にある申込書をご記入の上、ご提出ください。

申し込み期限 **7月11日(金)**

- JA組合員・青壮年部・女性部の皆さまにはJAから検診料の助成があります。検診料などの詳細は各支店にある申込書をご確認いただくか、地区組織課にお問い合わせください。
- 検診料はJA口座(お客さま所有のJA口座)から振替(引落)のみの対応となります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

伊豆の国営農経済センター
地区組織課
TEL.055-949-7113



JAメモリアルセンター 人形供養祭・お盆セールのご案内



人形供養祭

役目を終えたひな人形・五月人形、ぬいぐるみ・段飾り、古い回転灯籠や盆ちょうちんなど、お気軽にお持ちください。

※ガラス・アクリルケースはお預かりできません。



お盆セール

7月1日(火)～8月15日(金)

JAメモリアルセンター本社で、新盆白張ちょうちん・盆ちょうちん・新盆返し・お中元ギフト・お線香など、セール価格で販売します。

事前受付

JAメモリアルセンター本社(伊豆市熊坂421-1)
7月1日(火)～8月7日(木) 8:30～16:50まで

供養料

45ℓビニール袋一杯…1,000円
段飾り…3,000円

開催日時 場所

8月8日(金) 11:00～
JAハートフルメモリー修善寺会館(伊豆市柏久保18-1)

※供養料は伊豆市・伊豆の国市社会福祉協議会に全額寄付させていただきます。

問い合わせ先

(株)JAメモリアルセンター

TEL.0120-72-6250

本社:伊豆市熊坂421-1

<https://www.ja-memorialcenter.jp>



伊豆の国地区 青壮年部・女性部 総代会

青壮年部

女性部

新時代への心技体

～Challenge and Grow Together～

青壮年部伊豆の国地区 新役員の皆さま

女性部伊豆の国地区 新役員の皆さま

～元気で豊かな地域を
みんなの力で♡～

4月9日に女性部伊豆の国地区総代会を、4月18日に青壮年部伊豆の国地区総会を開催しました。令和6年度事業報告や令和7年度事業計画などの議案を審議・承認し、地区部長には山口航さんと山本恵子さんが就任しました。

令和7年度事業計画では、青壮年部はJA静岡青壮年連盟3か年計画「新時代への心技体～Challenge and Grow Together～」を基に、農業所得向上や農業の魅力・青壮年部活動への共感を高める活動の展開、次世代の担い手づくりなどに取り組めます。

女性部はJA静岡女性組織協議会3か年計画「元気で豊かな地域をみんなの力で♡」の実践を基本目標に、国消国産運動や食農教育活動の推進などに取り組んでいます。



「伊豆の国ミニトマト」を味わう児童



Izunokuni
Topics

伊豆の国トピックス

伊豆の国果菜委員会は、伊豆の国市特産のミニトマトを同市内の学校給食に無償提供する取り組みを毎年行っています。

今年は3月に計170パックの「伊豆の国ミニトマト」を提供。栄養いっぱい、ミニトマトで子どもたちの健康に寄与しています。

伊豆の国果菜委員会
栄養いっぱい！
学校給食に
ミニトマト提供

NOUSANBUTSU CHIKI GENKI 農産物で地域を元気に！

JAは、生産組織や関係機関と連携し、特産物で地域や子どもたちを元気にする活動に取り組んでいます。今回は取り組みの一部をご紹介します。



伊豆の国市内に宿泊した参加者にお土産としてミニトマトを贈呈

伊豆の国地区営農経済課には、NPO法人グラウンドワーク三島主催の「心を元気にするショートツアー」の参加者に「伊豆の国ミニトマト」をプレゼントしました。これは能登半島地震の被災児童・親子の心のケアを支援しようと伊豆などに無料招待する企画で、今年2月下旬に開催されました。参加者はミニトマトを笑顔で受け取りました。

伊豆の国地区営農経済課
ミニトマトに
被災地支援の
心を込めて

伊豆の国市バレーボール連盟主催のバレーボール大会「いちごカップ」に協賛し、「イチゴ」とミニトマトを提供しました。特産物のPRと地域の活性化につなげています。



協賛品としてイチゴやミニトマトを提供

JA農産物直売所「農の駅グリーンプラザ伊豆の国」では月に2回、伊豆の国市社会福祉協議会が運営する「いずのん子ども食堂」に葦山農作物直売組合の皆さまから寄贈いただいた野菜を提供し、地域の子どもたちを支援しています。



子ども食堂提供用のスペースを設置

農の駅グリーンプラザ伊豆の国
直売所の野菜を地元の子ども食堂へ